

2016年9月30日  
テバ製薬株式会社

## 「武田テバファーマ」への社名変更について

テバ製薬株式会社（本社：愛知県名古屋市、CEO 兼社長 松森浩士）は、10月1日付をもちまして「武田テバファーマ株式会社（英文表記：Teva Takeda Pharma Ltd.）」（以下、武田テバファーマ）へ社名変更いたします。これは、本年4月1日に武田薬品工業株式会社（本社：大阪府中央区、以下「武田薬品」）とテバファーマスーティカル・インダストリーズ・リミテッド（本社：イスラエル、ペタハ・ティクバ、以下「テバ社」）が両社の合弁による新会社を設立したことに伴う変更です。なお、合弁会社を構成する2社のうちの1社である、武田テバ薬品株式会社（本社：滋賀県甲賀市、代表取締役社長 菊繁一郎、以下「武田テバ薬品」）につきましては、既に本年4月1日付にて大正薬品工業株式会社より社名を変更しております。

CEO兼社長の松森浩士は「この度の武田テバファーマへの社名変更により、昨年より進めてまいりました合弁会社の体制が整い、武田テバとしてジェネリック医薬品と長期収載品とを組み合わせたオフ・パテント・ドラッグ（OPD：特許期間が満了した医薬品）の提供という新しいビジネスモデルを始動させることとなります。今後は、OPD市場におけるリーディングカンパニーとして既存の枠を超えた革新的な取り組みにより、多くの方の生活をよりよいものにできるよう全社一丸となり取り組んでまいります」と述べています。

合弁会社は、武田薬品の企業ブランドや強固な流通網、テバ社のサプライ・チェーンや製造ネットワーク、グローバルな販売力や事業基盤、研究開発に関する専門知識という両社の強みを融合し、武田テバファーマの質の高いジェネリック医薬品と武田テバ薬品が取り扱う長期収載品とを、日本の患者さんと医療関係者の方々へ効率的かつ安定してお届けしてまいります。